

広報たか

天 தாக 元氣 ひろがる 美しいまち 多可

主 な 内 容

平成22年度多可町予算	2～7
区長交代・教職員人事異動	8～9
地域協議会活動報告	10
加美コミュニティプラザオープン	12
福祉タクシー券を交付	17
たかちょうスケッチブック	18～19
くらしの情報館	28～32
キラリ☆輝く多可人	裏表紙

みんなで守ろう！
ぼくたちわたしたちのまち

【特集】

平成22年度予算

(関連ページは2～7ページ)

＝表紙写真＝

キッズ交通保安官(4月8日実施)

5 月

May 2010
平成 22

No.55



平成22年度予算 ～成熟社会にあって「活力が維持できる町」～

一般会計 歳入

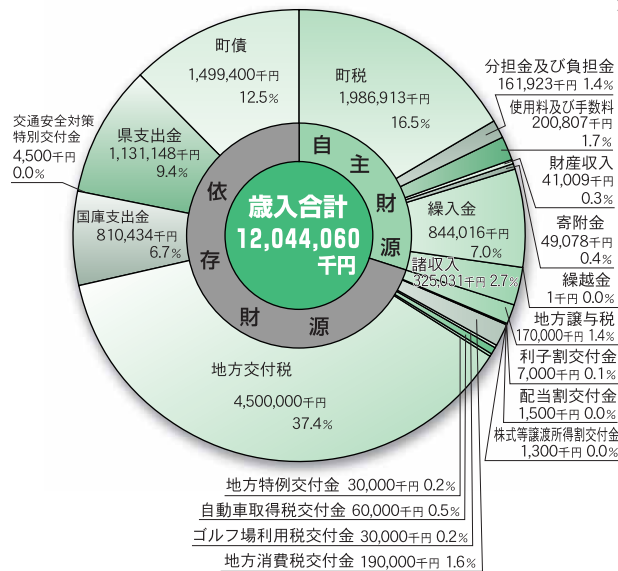
町税が全体の16・5％
収入の70・0％は依存財源

町に入ってくるお金は、町が自主的に収入できる「自主財源」と国や県などから収入する「依存財源」に区別されます。

自主財源の中で一番多いのは、皆さんから納めていただく町税です。そのほかの自主財源としては、繰入金、諸収入、使用料及び手数料や分担金及び負担金などがあります。

依存財源では、地方交付税が最も多く、ほかには町債、国庫支出金や県支出金などがあります。

一般会計歳入款別予算



一般会計 歳出

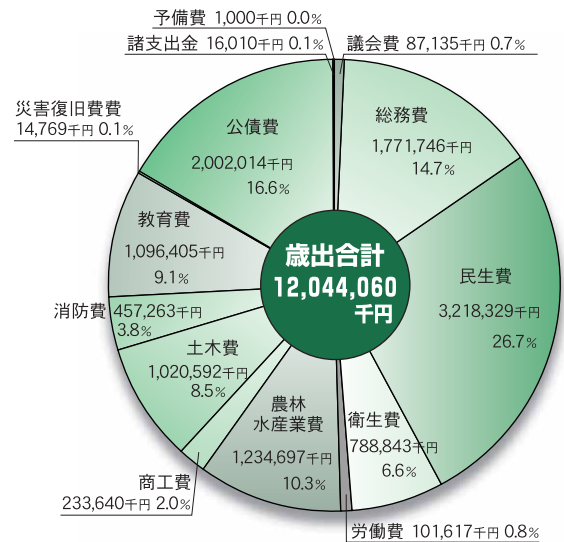
目的別では、民生費26・7％がトップ
続いて、公債費16・6％、総務費14・7％

歳出の中で一番多いのは、民生費です。老人福祉、障害者福祉、児童福祉や医療費助成など、町民の皆さんの健康な暮らしを支えるための経費です。また、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療などの特別会計への繰出金も含まれます。子ども手当や(仮称)キッズランドかみの建設の影響で31・0％と大きな伸びとなっています。

二番目に多いのは、町の借入金返済の公債費で、2・8％の伸び率となっています。三番目に多いのは、総務費で、コミュニティバスなどの地域交通対策経費、自主番組製作・放送経費、むらづくり支援や地域協議会の経費、本庁およびコミュニティプラザ、地域局の管理運営経費となります。

次に多いのは、教育費で幼稚園、小・中学校、公民館、図書館やスポーツ施設などの維持管理費用や児童・生徒などの安全対策を行うための経費となります。

一般会計歳出款別予算



会計別歳入歳出予算額

(単位:千円, %)

会計名	H22 A	H21 B	差額 A-B	増減率
一般会計	12,044,060	11,188,035	856,025	7.7
計	2,504,261	2,534,161	△ 29,900	△ 1.2
国民健康保険				
特別会計				
事業勘定	2,431,000	2,465,000	△ 34,000	△ 1.4
直営診療施設勘定	73,261	69,161	4,100	5.9
老人保健特別会計	8,625	41,525	△ 32,900	△ 79.2
後期高齢者医療特別会計	225,452	216,377	9,075	4.2
介護保険特別会計	2,061,293	2,003,711	57,582	2.9
学校給食事業特別会計	229,006	230,244	△ 1,238	△ 0.5
診療所事業特別会計	156,388	153,143	3,245	2.1
住宅資金貸付事業特別会計	廃止	20,607	△ 20,607	皆減
宅地造成事業特別会計	37,322	28,921	8,401	29.0
下水道事業特別会計	1,170,840	1,320,581	△ 149,741	△ 11.3
簡易水道事業特別会計	305,304	365,112	△ 59,808	△ 16.4
特別会計計	6,698,491	6,914,382	△ 215,891	△ 3.1
水道事業特別会計	330,102	338,074	△ 7,972	△ 2.4
企業会計計	330,102	338,074	△ 7,972	△ 2.4
合計	19,072,653	18,440,491	632,162	3.4

■予算基本方針

○経常経費、新規事業を極力抑制した

「緊縮型予算」

○主な事業を合併特例事業に絞り込んだ

「基盤確立型予算」

○可能な限り景気対策を盛り込んだ

「経済危機対応予算」

平成22年度予算の総額は、190億7,265万3千円で3・4％増となりました。これは「(仮称)キッズランドかみ建設事業」や山野部坂本トンネルを中心とした「アクセス道路整備事業」の事業費が増えることに加え、子ども手当が影響しているためですが、計画的な事業執行や国策によるもので、引き続き緊縮型の予算編成となっています。

一般会計は、7・7％増で、特別会計は、昨年度より1会計減の9会計で3・1％減となりました。主な要因は、老人保健特別会計の減、下水道事業の公的資金補償金免除繰上償還の減、住宅資金貸付事業特別会計の統合による減です。企業会計である水道事業特別会計は、2・4％減となりました。

④ 子育てしやすい環境づくり

■(拡充)乳幼児等医療費助成事業

7,228万円

小学校3年生までの乳幼児・児童について、町独自の措置として医療費負担を一部無料にし、子どもたちの健やかな成長を支援します。また、本年度から入院時の一部負担金の無料化を中学3年生までに拡大します。

■子ども手当・児童手当の支給

4億4,652万1千円

2月分・3月分は従来の児童手当を、4月分以降は中学3年生以下の子どもを対象に月額1万3千円の子ども手当を支給し、子育て世代を支援します。

■保育料の減免

2,000万円

第3子以降の子どもを対象に保育料を3分の1に軽減し、負担の軽減を図ります。

■子育て支援施設の充実

4億9,769万5千円

保育所、子育てふれあいセンター、児童館、学童保育施設などの施設の充実を図り、安心して子育てができる環境づくりを進めます。



■「(仮称)キッズランドかみ」の建設

＝ 合併特例債 ＝

5億3,496万円

老朽化が進み、保育サービスに支障を来している加美区内の杉原谷・松井幼稚園、きた・みなみ保育所を統合し、キッズランドやちよ方式を採用した新たな一体化施設の整備を行います。これにより、充実したサービスの提供と効率的な運営を図ります。

■安心子ども基金事業の実施

1,293万円

安心子ども基金を活用して保育所などの緊急連絡網や遊具を整備し、保育環境の充実を図ります。

■(新規)病後児保育サービスの実施

190万円

病気の回復期にあって、家庭や集団での保育が困難である乳幼児を専門スタッフが保育するサービスで、みどり保育所で実施します。

■(新規)障害児タイムケア事業の実施

871万円

障がいのある中学生までの児童・生徒を対象に、下校後の活動の場を確保し、保護者の就労支援やケアをする家族の支援を行います。

③「安全・安心の追求」と「福祉向上」

■消防施設整備事業

5,341万2千円

計画的に各地区の防火水槽や消防自動車、小型動力ポンプおよび積載車などの更新を行い、各地区の軽微な消防施設の整備についても助成します。



■(新規)防災リーダー養成事業

106万5千円

地域の防災力向上を担う人材を確保するため、高い防災意識と知識・技能を持つ防災リーダーを計画的に養成します。また、防災講演会を開催し、広く啓発活動を行います。

■学校園の安全支援対策

655万円5千円

コミュニティサポート推進事業や「見守り・安全巡回パトロール」を通じて、児童・生徒の安全・安心のネットワークの充実を図ります。

■妊婦健康診査の助成事業

1,050万円

妊婦期に適切な健康診査を受け、妊娠・出産期の母子の安全を守るため、その費用の助成を行います。

■地域医療対策事業

650万円

「地域医療確保対策協議会」の運営、地域医療講演会の開催などを通じて意見の集約や啓発を行い、地域の中核医療機関である中町赤十字病院の医師確保・支援など、地域医療の確保に努めます。

■地域生活支援事業

5,372万4千円

開拓松葉園、みどりの家、あすなろの郷、なかよし工房の4施設(地域活動支援センター)への補助金のほか、社会参加を促進してもらうためのスポーツ大会の開催や相談支援事業などへ助成します。

■健康づくり事業

4,512万3千円

地域住民の健康は町で守るとの考えのもと、町ぐるみ健診をはじめ各種がん検診や健康相談の実施、人間ドックへの助成を行います。

■(新規)ヒブワクチン接種費助成事業

234万5千円

乳幼児の病気で、重症化すると死亡や重大な後遺症を引き起こす可能性がある細菌性髄膜炎などを予防するため、ヒブワクチン接種に対して助成を行います。

②「地学地創」によるまちづくり

■地域特性進展事業

2,256万3千円

各地域協議会で、今後の各地区の地域特性を生かしたまちづくりの計画を策定し、各集落が取り組んでいるむらづくり活動を助成し、集落の活性化を図ります。

■敬老会事業

1,184万8千円

多可町としての敬老精神・感謝の気持ちを表すため、敬老祝金や各集落・老人会への助成金のほか、喜寿(77歳)を迎える皆さんを対象に、町行政が主催する敬老会を9月15日に実施します。

■杉原紙研究所の運営と

杉原紙年賀状コンクール

2,022万3千円

奈良時代後半から伝わる日本一の手すき和紙「杉原紙」の良さを杉原紙研究所を通じて広くPRします。特に、町内の子どもたちに伝統和紙のすばらしさを実感してもらうとともに、全国的にPRするため公募による年賀状のコンクールを開催します。

■おじいちゃん・おばあちゃんの児童絵画展

73万2千円

敬老の日発祥の町として、高齢者に対する思いやりの心の醸成と文化の振興を図るため、おじいちゃんやおばあちゃんの絵画展を実施します。



■生涯学習推進事業

274万4千円

生活創造大学の開催、男女共同参画推進行動計画に基づくセミナーや講演会の開催、再就職セミナーなどを通じて地域課題や時代の要請を消化し、解決できる人材育成を行います。

■ベルディーホール自主公演事業

1,800万円

住民主体の運営により「加藤登紀子日本酒の日コンサート」をはじめとした多可町の地域特性に合った事業、住民の皆さんのニーズに応える事業を企画運営し、住民参加型の文化芸術のまちづくりを進めます。

■図書館における蔵書の充実

1,000万円

住民の皆さんの知的欲求を満たし、生涯学習の拠点となる図書館に絶えず新たな情報(書籍類)を整え「本に親しむまちづくり」を進めます。

わが町の予算を知る！

=キーワード=

『心・地域力・安全安心・子育て・町土』を探る！

新規および拡充を図る予算編成を5つの柱を基本に編成しました。

①「心の合併」を推進

■自主番組の製作・放送

4,594万5千円



自主番組放送を全町に拡大し、コミュニケーションの活性化と一体感の醸成を図ります。

■地域交通対策事業

1億1,567万9千円



公共交通(神姫バス)への助成を行うほか、地域交通としてのコミュニティバスの運行や運賃差額助成を行い、誰もが使える交通基盤を確保します。また、ICカードの導入など利便性の向上も図ります。

■2大イベントの実施

990万円

本年度も、多くの町民の皆さんが参加し交流を深める2大イベント(ふるさとの夏まつり/ふるさと産業展)を実施します。



⑤ まちの基盤整備事業と 環境保全施策の展開

■学校施設整備事業

＝合併特例債＝ 790万円

計画的に学校施設の耐震・改修工事を実施しています。本年度は、八千代中学校北校舎地震補強・大規模改修工事実施設計を行います。

■公共施設の統廃合と老朽化施設の改修

＝合併特例債＝ 2億7,700万円

合併効果を生かしたコスト低減を進める上で、公共施設の統廃合は避けて通れない課題となっています。本年度は、八千代コミュニティプラザ整備工事および加美コミュニティプラザ付帯工事、中央公園プールの改修工事を行います。



■アクセス道路整備事業

＝合併特例債＝ 2億9,160万円

旧3町間のアクセスを強化し、公共施設の利便性の向上、町内施設の利用促進および住民相互のコミュニケーションの活性化を図ります。町道山野部坂本線、町道川東線、町道中町西線、町道八千代区5号線の整備に取り組みます。

■農地・水・環境保全向上対策事業

1,307万3千円

各地域での少子高齢化による後継者不足により荒廃していく農地を守るため、集落組織による保全活動に助成するほか、環境改善のための減農薬の取り組みについても助成します。

■地籍調査事業

6,510万円

国土調査法に基づく地籍の明確化の事業を行います。本年度は、平地部において中区は安楽田・東山、加美区は山寄上・鳥羽・清水、山林部において加美区は清水、八千代区は上三原を予定しています。

■辺地対策事業

1億4,500万円

辺地指定地域における生活基盤の向上を図るため、本年度は、八千代区大屋で町道八千代区9号線、町道八千代区15号線、上三原で町道八千代区19号線の道路改良を行うほか、小型動力ポンプ積載車の更新や消防庫の整備を行います。

■バイオマス利活用推進事業 77万9千円

「バイオマスタウン構想」に基づき、バイオマスの利活用を推進します。本年度は、木質バイオマス事業により削減されるCO2量がカーボンオフセットに活用できるようオフセットクレジットとして、認証・登録を行います。

■農業基盤の整備

2億4,453万3千円

活力ある農業を推進するため、村づくり交付金事業、各種ため池整備事業、町単独事業などにより用水路や農道、ほ場の整備を行います。



⑥ その他

■指定管理者導入施設経営診断の実施

60万円

前年度までに経営判断を行った施設について、その目標管理を行うフォローアップ事業により経営改善を進めます。

■木造住宅新築助成事業補助金 570万円

在来木造住宅の建築が減少する中、兵庫県産木材を使用して住宅を新築する人に一定額を助成し、木材の利用促進と技術の承継を図ります。(5年間の時限措置)

■「緑のふるさと協力隊」受け入れ事業

190万4千円

準限界集落のむらづくりの手伝いや農林業関係施設の繁忙期の手助けなどを受け入れ隊員にお願いし、農山村の現況から問題や課題を学んでもらいます。



■各種農業・観光施設の管理運営事業

1億2,267万7千円

「エーデルささゆり」、「エアレーベン八千代」、「ジェラテリアふれっしゅあぐり館」、「なごみの里山都」、「ハーモニーパーク」、「ラベンダーパーク多可」、「ココロ那珂」など、農業・観光施設の運営により、都市と農山村の交流の活性化、入り込み客の増加を通じた地域振興を図ります。

■電子申告への対応 1,073万1千円

eLTAX(エルタックス)による電子申告に対応し、国税とのデータ連携を進めるなど、自治体業務の電子化を進めます。

平成22年度は、合併特例事業などを有効に活用しながら、新町建設計画に掲げられた施設の統廃合事業を具現化し、強固な経営基盤を築きつつ、住民の皆さんに合併の効果を実感していただく年度と考えています。

5月6日には、公民館機能と支所機能を統合した『加美コミュニティプラザ』がオープンします。また、本年度は『八千代コミュニティプラザ』の建設に加え、老朽化した加美区内の幼稚園・保育所4施設(幼稚園2カ所・保育

所2カ所)の統合整備を効果的にを行い、幼保一元型施設(仮称)キッズランドかみの建設に取り掛かります。従来のサービスの維持しながらも保有資産を減らし、効率的な運営を図ります。

成熟の時代に入り、少子

高齢化を伴うダウンサイジング社会を迎えた今、本年度施策を通じて、合併のプラス面の効果と(きずなを共にできる)地域の一体感の重要性を感じとっていただけのではないかと考えています。

■経営意識を高める

年金をはじめとした社会保障システムへの不信感に加え、高卒新規採用にまで波及した深刻な雇用情勢や憂慮すべき高止まりの完全失業率、希望格差社会の拡大など、もっぱら生活基盤面でのセーフティネットの脆弱性により、なお社会不安は深刻さを増しているように感じられます。

そんな中、町財政においては、歳入・歳出・資産・債

務を総合的に把握し、限ら

れた資源を有効に活用しながら実行可能な事業について「選択と集中」の視点をもって事業効果をより慎重に精査する行政経営姿勢が必須であり、常に時代の要請に的確に応えていかなければなりません。

平成22年度の予算編成においては、各分野において事業の継続を主眼とし、可能な限りの効率化を目指す中で総額の削減に取り組みました。

地方交付税などによる収入の増額を見込んでいるため、前年度より2億4,500万円程度の減額となるものの、なお8億円余りの基金繰り入れで収支を賄っている現状を考えると、今後は、事業仕分けを大胆に行い、廃止をも含めた根本的な事業の見直しが必要な時期に来ていると感じられます。

■多可町が進むべき道

合併した自治体にとって「将来的なコスト削減に資する投資」は、どんなに批判

があっても、果敢に進めていかなければならない大きな命題です。でなければ、合併自治体の財政は、近い将来、必ず立ち行かなくなることが必定だからです。また、合併協議会の段階で事業実施に至った事業については、その信義則により、なお有効性を検証し、活用できる期限内に、計画性を持って実施していかねばなりません。

さらに、有効な合併特例事業を短期間のうちに実施し、中長期スパンでの財政の安定化を確実なものにしなければなりません。その上で、短期的視点での財政収支を重視し、平成22年度予算も「堅実型」とし、総額の抑制に努めます。

最後に、わたしたちは、多可町が機能的で暮らしやすい町、住民相互の心のきずなを大切に作る町として、将来も存続できる町、そんな「確実な基盤」を創りあげなければなりません。

町長が語る 平成22年度予算 中長期の財政効率化を見据え、 今の安心を図る

「選択と集中」の視点から、事業効果をより慎重に精査する行政経営姿勢に努める。



▲年度初め式

各集落区長の交代

新年度の区長さんが決まりました。
よろしくお願いします。
(敬称略・○は新任)

多可町区長会

副会長 真鍋 重信 (中 区)
会 長 青山 國孝 (八千代区) 副会長 平尾 道公 (加美区)

【中 区】
会 長 真鍋 重信 (奥 中)
副会長 吉田 政義 (天 田)
代表 吉田幸太郎 (田野口)
高見 博 (曾我井)
伊藤 順藏 (中安田)

◆各集落区長
門 前 伊藤 正憲
安楽田 藤原 一成
東 山 寺井 利一
田野口 吉田幸太郎
牧 野 田畑 敏昭
鍛冶屋 遠藤 利光
間 子 越川 八郎
岸 上 橋本 勝明
天 田 吉田 政義
高 岸 藤井 義政
奥 中 真鍋 重信
徳 畑 藤本 成彦
茂 利 東田 耕造
中 村 小嶋 明
安 坂 三村 洋一
嵯 屋 藤本 吉弘
坂 本 定本 清
曾我井 高見 博
森 本 西田 喜一
西安田 笹倉 正博

【加美区】
会 長 平尾 道公 (西山)
副会長 板場 利夫 (箸 荷)
永井 良昌 (観音寺)
藤村 重芳 (奥荒田)

◆各集落区長
山 寄上 藤田 一郎
鳥 羽 橋詰 俊一
清水 足立 陽一
轟 丸山 幸夫
山口 内藤 成樹
西山 平尾 道公
市 原 森安 則夫
丹 治 松岡 哲
大 袋 藤原 博行
三 谷 高橋 博幸
箸 荷 板場 利夫
門 村 田中 悦夫
杉 原 山本 義二
奥豊部 北島千代藏
観音寺 永井 良昌
豊 部 元井 将喜
熊野部 遠藤 茂
岩座神 木原 孝博
棚 釜 溝垣 吉文

多 田 〇小寺 博史
奥荒田 〇藤村 重芳
的 場 岩本 静夫
寺 内 〇高木 俊博
西 脇 〇安藤 政義
山野部 〇柴田 良一

【八千代区】
会 長 青山 國孝 (中野間)
副会長 市位 裕三 (大 屋)
田中 隆 (中三原)

◆各集落区長
大 屋 市位 裕三
坂 本 〇森位 文雄
中 村 〇高見 利昭
横 屋 數原 正和
下 村 〇長岡 正和
門 田 〇河崎 勝
赤 坂 〇谷田 明
俵 田 〇小林 文雄
中野間 青山 國孝
仕出原 〇牛居 正美
下野間 〇牧浦 良昭
柳山寺 〇尾崎 進
中三原 田中 幸雄
上三原 高原 享

平成22年度 多可町消防団役員



団 長	梶間 信明
副団長	植山 保信
副団長	菅野 弘三
副団長	閑念 一裕
副団長	竹内 政彦
副団長	吉川 和利
第1分団長	木俣 健二
第2分団長	川口 誠
第3分団長	遠藤 泰尚
第4分団長	足立 雅幸
第5分団長	吉田 耕治
第6分団長	矢田部 豊樹
第7分団長	藤賀 康弘
第8分団長	徳平 泰之
第9分団長	伊藤 淳也
第10分団長	畑田 裕生
第11分団長	岩田 泰之
第12分団長	有田 英樹
第13分団長	川上 誠司
第14分団長	山本 和樹

教職員の異動人事

(敬称略)

転 入 (4月1日付)

【中学校】

中町中学校

教 頭 酒井 明克 (中町南小)
教 諭 中川 晶代 (加美中)
教 諭 大上 和徳 (加美中)
教 諭 徳平 浩也 (八千代中)
教 諭 定本 隆志

(三ツヤジ日本人学校派遣復帰)

教 諭 小中さおり (復 職)

教 諭 溝垣 隆宏 (加美中)

教 諭 神戸 哲朗 (臨 時)

教 諭 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 常見伸一郎 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

講 師 浅井 孝仁 (臨 時)

【小学校】

中町南小学校

教 頭 鈴木 互 (八千代北小)
主幹教諭 藤本 市郎 (杉原谷小)
講 師 前田 哲 (再任用)
講 師 細谷 航 (臨 時)

中町北小学校

校 長 松本 寿朗 (多可町教委)

養護教諭 伊藤 弘恵 (松井小)

講 師 山本 千秋 (臨 時)

事務職員 杉本知恵子 (臨 時)

松井小学校

校 長 安平 富彦 (加美中)

主幹教諭 (養護)

教 諭 篠倉登志子 (中町北小)

教 諭 細田 行代 (中町北小)

教 諭 荻野 智久

教 諭 (兵教大学院研修復帰)

教 諭 池田 美樹 (復 職)

教 諭 藤井 宗光 (杉原谷小)

事務職員 竹内智恵子 (中町中)

講 師 村上 卓也 (臨 時)

杉原谷小学校

教 諭 吉田 重徳 (松井小)

教 諭 定本 美穂 (復 職)

転 出 (4月1日付)

松井小学校

教 諭 西田真衣子

八千代南小学校

教 諭 浅井 恵美

八千代西小学校

教 諭 高見 明美 (杉原谷小)

教 諭 谷尾 秀伸 (八千代南小)

教 諭 川口 裕子 (八千代南小)

講 師 大江 淳子 (臨 時)

八千代南小学校

校 長 横山 裕行 (八千代北小)

主幹教諭 高田 一正 (八千代西小)

教 諭 在田 恭子 (松井小)

教 諭 恋田 祐爾 (多可町教委)

講 師 竹内 眞寿 (臨 時)

八千代北小学校

校 長 白石 守 (兵教大附属中)

教 頭 吉田 典之 (中町南小)

退 職 (3月31日付)

校 長

丸岡 重夫 (中町北小)

校 長 大西 秀夫 (松井小)

主幹教諭 前田 哲 (中町南小)

主幹教諭 遠藤 政子 (中町南小)

教 諭 福井 恵子 (八千代西小)

教 諭 池田えり奈 (中町中)

事務職員 大西 一郎 (中町北小)

■平成22年度多可消防署・ 駐在所のメンバー紹介

◆多可消防署長

予防係長 藤井 照通

消防第一係 三村 浩義

副署長兼当務司令 竹本 康男

当務司令補佐 岡田 堅三

係 長 森脇 浩

主 任 宇達 康裕

主 任 藤賀 裕之

主 任 小林 竜二

主 任 小澤 秀成

主 任 神戸 克仁

堀 辰則 藤永 健太

消防第二係 内橋 和宏

副署長 森本 純生

当務司令 尾崎 浩司

当務司令補佐 門脇多加士

係 長 足立 吉則

主 任 松原 通雅

主 任 深瀬 智弘

主 任 杉本 健太

西山 将史 熊代 雄

清瀬 智也

◆加美消防駐在所

所 長 重本 嘉之

(多可消防署より2人補勤)

◆八千代消防駐在所

所 長 和久井正人

(西脇消防署より2人補勤)

地域協議会 2年間の活動を報告

町では、住民の皆さんの声を広く行政に反映し、旧町からの特色あるまちづくりを継承・進展させるため、区（旧町）ごとに地域協議会を設置しています。

第2期目を務めた地域協議会の各委員（中区15人、加美区14人、八千代区15人）の皆さんが3月末で2年間の任期満了を迎えました。

3月16日、多可町中央公民館で地域協議会合同会議が行われ、約30人が出席しました。

■中区地域協議会 （会長 橋本勝明さん）



中区地域協議会からは「住民が主役のまちづくり」を目指すために取り組んだ「集

各会長からは、2年間取り組みできた特色ある活動について報告がありました。落調査」について紹介されました。

同協議会では、広く地域住民の声を聞き、①少子高齢化社会と若者定住、②山田錦の里として「農」を守り・育てる、③誇るべき地域資源・中区の魅力を発信の3つの項目を掲げました。そして「中区まちづくり3つの提言」～みんなで創ろう、夢、希望、活力ある地域社会への提言書を取りまとめました。

■加美区地域協議会 （会長 伏原朝臣さん）



加美区地域協議会からは、「加美区みんなのまちづくり計画」を具体化するための活動内容が紹介され、旧町で開催されていた加美住民会議の6年ぶりの復活について、その経緯と手法に關しての報告がありました。

■八千代区地域協議会 （会長 恋田多津子さん）



八千代区地域協議会からは、行政からの諮問事項について議論・検討を重ねてきた事柄が紹介されたほか、同協議会の特色である広報紙「きらりやちよ」の発行について報告がありました。

■全体会を受けて

各協議会からの活動報告を受け、指導・助言に携わる多可町コミュニティシンクタンクの藤岡秀英さんは「各区ともに、魅力的で特色ある地域づくりに取り組まれています。これからも、このオリジナルあふれる取り組みが大切となります」と話しました。

また最後に、町長は「2年間、本当にご苦労さまでした。今回の結果を受け、危機感を持ってまちづくりに取り組む必要があると再確認しました。今後は『活力が維持できるまちづくり』に取り組むことが大切だと認識しています」と語りました。

日曜窓口サービスを開庁！

町では、4月から役場本庁舎において、毎月第2・第4日曜日を開庁し、窓口サービスを実施しています。開庁時間は、午前8時30分～正午までで、住民課・税務課・会計課において窓口業務に当たります。

初日の4月11日には、住民票・印鑑証明・納税証明書の発行、町税の領収など24

件の利用がありました。また、数件の問い合わせも寄せられました。

取扱業務

- 【住民課】
 - ・住民票交付
 - ・住民票記載事項証明書交付
 - ・外国人登録原票記載事項証明書交付
 - ・印鑑登録証明書交付

- 【税務課】
 - ・所得課税証明書交付
 - ・納税証明書交付
 - ・固定資産証明書交付
 - ・納税相談
 - 【会計課】
 - ・公金収入（町税・保険料・使用料）など

※詳しくは、広報たか3月号をご覧ください。

問合せ先

住民課 ☎(32) 2383
税務課 ☎(32) 2386
会計課 ☎(32) 2389



▶皆さん、ぜひご利用ください

出前ふれあいトークを開催！

町では、今年度から既存団体や5人以上のグループを対象に、町長が町内各所を訪問し、住民の皆さんと情報共有を図りながら意見交換を行う「出前ふれあいトーク」を実施しています。

4月6日、多可町商工会で第1回「出前ふれあいトーク」を開催しました。

この日は、約20人が出席し、地域の雇用・経済の活性化、商工業事業への支援、西脇市と進める定住自立圏



▲皆さんのご意見をお聞かせください

構想などについて意見交換を行いました。

問合せ先

地域振興課 ☎(32) 4779

情報発信・情報共有に努めます まちの官房長官始動！

町では、今年度から住民の皆さんと行政とのパイプ役を担う「まちの官房長官」を新設しました。

まちの官房長官は、たかテレビの番組内で町民の皆さんに向けて行政情報を分かりやすくお伝えします。毎月1回出演し、行政の動きや事業の説明を行うなど、町重要施策に関してタイムリーにきめ細かくお伝えし

ます。

問合せ先

総務課 ☎(32) 2382



▲ぜひ、ご覧ください

ケーブルテレビ 加入率

▽76.4%

（平成22年3月末現在）

平成21年4月のたかテレビ開局以降、1年が経過し、ケーブルテレビの加入率が76.4%に達しました。

たかテレビでは、地域情報満載の「あつたかニュース」や「あつたかワイド」、行政情報、文字放送など、さまざまな番組を放送しています。ぜひ、ご覧ください。

緊急時の連絡先

・多可町限定コース専用サポートダイヤル

☎06(6359)6145

受付 午前9時～午後9時

（年中無休）

・eサポートダイヤル

☎0120(919)151

受付 午前9時～午後9時

（年中無休）

問合せ先

総務課 ☎(32) 2382

5月6日(木)オープン 加美コミュニティプラザ

■問合せ 加美プラザ ☎(35)0080

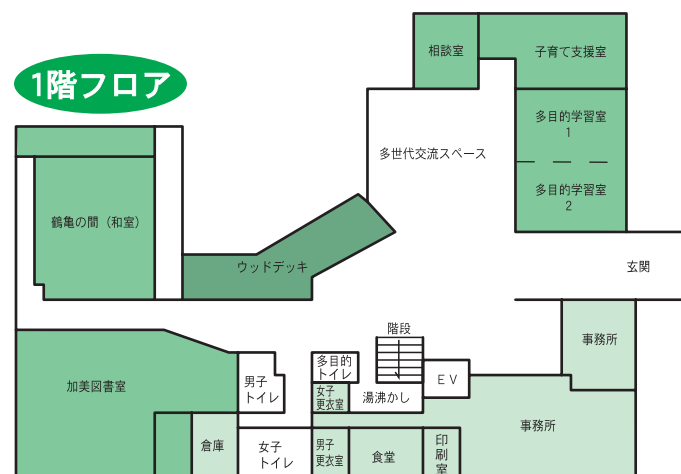
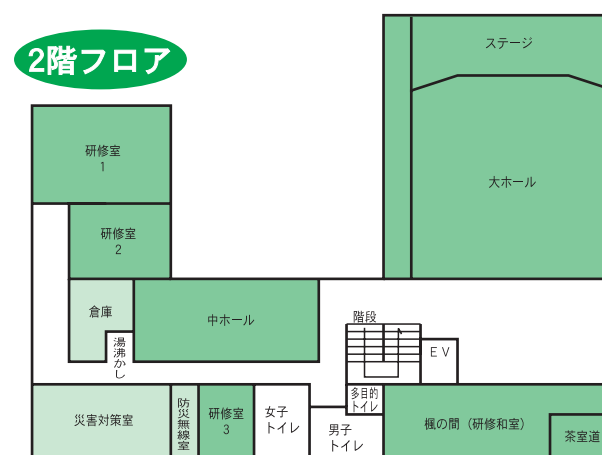
加美地域局・加美公民館の統合および耐震補強・大規模改造に伴い、5月6日(木)に加美コミュニティプラザが新しくオープンします。



▲新しく完成した加美コミュニティプラザ

加美コミュニティプラザは、地域局と公民館の両機能を兼ね備えた総合施設です。

オープンに伴い、加美コミュニティプラザでは、これまでの宿直業務を廃止します。なお、日直業務は継続して行います。



【開設案内】

	日	月	火	水	木	金	土
8:30							
17:15	通常業務	通常業務	通常業務	通常業務	通常業務		日直業務
19:00	日直業務	窓口延長 日直業務	日直業務	日直業務	日直業務		
22:00	多可町役場本庁宿直対応 22:00～(翌)8:30						

※祝日については、土・日曜日と同じ対応。



▲バリアフリーのゆとりある空間

■日直による業務

業務内容 電話対応および
各届出書の受理

業務時間

平日

午後5時15分～午後10時

土・日曜日および祝日

午前8時30分～午後10時

◇宿直業務は、4月1日から役場本庁で対応しています。

子育て世帯・若者世帯向けに 町営住宅の供給を開始します

■問合せ 住民課(住宅政策室) ☎(32)4776

子育て世帯・若者世帯への支援事業として、特別賃貸町営住宅を5月から限定的に供給します。

申込期限▽

5月17日(月)

午後5時まで

■入居許可期間

入居許可日から5年間

※ただし、契約期間満了時に19歳未満の子どもを同居扶養している場合は、最長10年を限度に更新できます。

■入居者資格

申し込み時点で、次の条件をすべて満たす人
①コミュニティ活動に積極的に参加できること
②13歳未満の子ども(中学校就学前)を同居扶養している子育て世帯もしくは年

齢合計が70歳未満の夫婦世帯

③月額所得金額が158,001円以上487,000円以下の世帯

④市町村民税などの滞納がないこと

⑤暴力団の構成員でないこと

※入居者負担月額は、世帯総所得額により決定し、敷金は家賃の3カ月分の負担となります。

※応募多数の場合、町営住宅入居者選考委員会にて住宅困窮度の判定を行い、同程度の困窮度とみなされた場合には公開抽選となります。

※入居可能日は6月上旬の予定ですが、都合により前後することがあります。

◆そのほか、詳しくは住民課住宅政策室にお問い合せください。

◆通常分の募集(普通町営住宅・特別賃貸町営住宅)については、広報30ページ「町営住宅の入居者募集」欄をご覧ください。

●県営中町安坂鉄筋住宅が多可町に譲渡されました



県営中町安坂鉄筋住宅は、建設当時の旧中町と兵庫県との覚書により、4月1日に多可町に譲渡されました。今後は、町営住宅「安坂団地(4)」として、住宅困窮者に活用します。

○安坂団地(4)の概要

所在地 多可町中区安坂
建設年度 平成10年度
構造 中層耐火4階建
戸数 20戸
延床面積 1,335.64平方メートル
敷地面積 2,015.44平方メートル

中小企業事業資金融資制度 中小企業勤労者生活資金融資制度

■問合せ先 産業振興課 ☎(32) 23388

町内の中小企業者の金融を円滑化し、正常な事業活動を促進するための融資制度です。
また、町内に住所のある中小企業に勤務する勤労者が臨時・緊急に必要とする資金を融資し、生活の安定を図る融資制度です。

中小企業事業資金 融資制度

【対象】

- ・町内で引き続き1年以上同一事業所を経営している中小企業者
 - ・中小企業信用保険法第2条第1項第1号および第1号の2で規定する業種の法人または個人
 - ・町税、国民健康保険税、上下水道使用料など町の各種公共料金を完納している事業者
- 【取扱金融機関】
- ・兵庫県信用組合中町支店・八千代支店、中兵庫信用金庫中町支店・加美町支店、みのり農協中町支店・加美支店・八千代支店

【融資条件】 資金の使途

運転資金、事業転換資金、開業資金および設備資金

融資限度額

1企業につき500万円

※設備資金は1企業につき1,000万円

融資利率 年1.5%

融資期間 5年以内

※設備資金は7年以内

(据置期間6カ月以内)

担保 兵庫県信用保証協会が必要とするときは、担保を徴することがあります。

連帯保証人 兵庫県信用保証協会の定めるところによります。

信用保証 兵庫県信用保証協会が必要

保証料の補給

兵庫県信用保証協会へ支払った保証料は、申請によりその2分の1を町が補給します。

中小企業勤労者生活 資金融資制度

【対象】

- ・中小企業に勤務している人（事業主およびその家族従業員は除く）
- ・町内に1年以上在住し、同一事業所に1年以上勤務している人
- ・町税、国民健康保険税、上下水道使用料など町の各種公共料金を完納している人

資金の使途	融資限度額	返済期間	融資利率
医療	100万円	5年以内	年 2.03%
冠婚葬祭	100万円	5年以内	年 2.03%
教育	300万円	10年以内※	年 2.00%
住宅増改築	300万円	10年以内	年 2.03%

※最長4年の元金据置返済可能

50万円を限度に助成 木造住宅 新築助成制度

町では、昨年に引き続き、木造住宅新築助成制度を実施します。

これは、木造住宅を新築すること、地場産業の振興と町内建築業者の技能・技術の継承、地域経済の活性化を促進するための助成制度です。

制度・申請については、産業振興課までお問い合わせください。

◆助成金交付の概要

対象地 多可町内のみ

対象条件 次の条件を満たす物件に対して建築主に交付します。

- ①対象地に新築する木造住宅で、4月1日以降に着工する物件であること。
- ②耐震金物・火災感知器の取付、居室の換気システムなど、建築基準法に基づいた工事がされていること。

今年度も継続します

勤労者住宅資金融資制度

■問合せ先 産業振興課 ☎(32) 23388

勤労者福祉を目的に、勤労者住宅資金融資制度があります。
融資利率は、年2.31%です。

【対象】

- ・同一事業所に1年以上勤務している勤労者（事業主およびその家族従業員は除く）

・町内に自己の住宅を建築（増改築を含む）または購入しようとする人であれば、現住所の町内外を問いません。

・近畿労働金庫で審査し、適当と認められる人

【取扱金融機関】

近畿労働金庫北播支店

【融資条件】 資金の使途

申込者が自ら居住するための住宅の建築（増改築を含む）または購入で、そ

の住宅の全部または一部が営利の目的に使用されないこと。

融資限度額 2,000万円

融資期間 35年以内

融資利率

固定金利型 年2.31%

返済方法

元利均等月賦返済

(半年賦返済併用も可)

担保

融資する建物およびその土地に、原則として第一順位の抵当権設定登記をします。

3年間課税免除します

企業進出・工場の規模拡大に 優遇措置

■問合せ先 産業振興課 ☎(32) 23388

町では、企業の進出・工場の規模拡大などに対する優遇措置制度を設けています。
該当の企業または事業所は、申請してください。

制度・申請については、産業振興課までお問い合わせください。

◆町税の課税免除

新設または拡張に係る製造業およびサービス業など、事業用設備を構成する家屋および償却資産、当該家屋の敷地である土地に対して課する固定資産税について課税免除します。

免除の期間は3年間です。

(1)企業の進出の場合

投下固定資産総額がおおむね1億円以上で、当該新設工場などに係る新規雇用の常時従業員が操業開始の日に5人以上で、引き続きこの人員を維持することが確実であること。

(2)企業の高度化の場合

増設部分の投下固定資産総額が5,000万円以上で、当該増設工場などに係る新規雇用の常時従業員が当該増設部分の操業

◆雇用奨励金の支給

町内に住所を有する人の常時従業員の新規採用に対し、操業開始の日から3年間、雇用奨励金を支給します。

ただし、支給額は1人当たり5万円を限度とします。

問合せ先 産業振興課

☎(32) 23388

申請書類

①補助金交付申請書（産業振興課にあります）

②工事見積書の写し など



消費生活・多重債務相談をご存じですか？

平成21年度の消費生活・多重債務相談の結果

■問合せ先 生活安全課 ☎(32) 47777

町では、消費生活相談窓口を開設し、専門知識を持った相談員が日々、悪質・巧妙化する架空請求や訪問販売などの被害に遭った皆さんに、クーリングオフ(無条件解約)や相業者との問題解決に向けたアドバイスなどの相談を行っています。

・「もしかしただまされていくかも…」という心構えを持ちましょう。

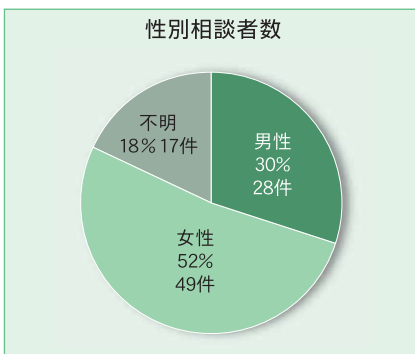
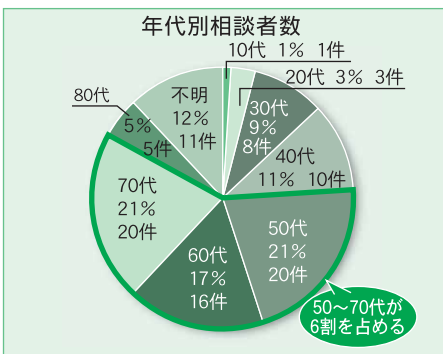
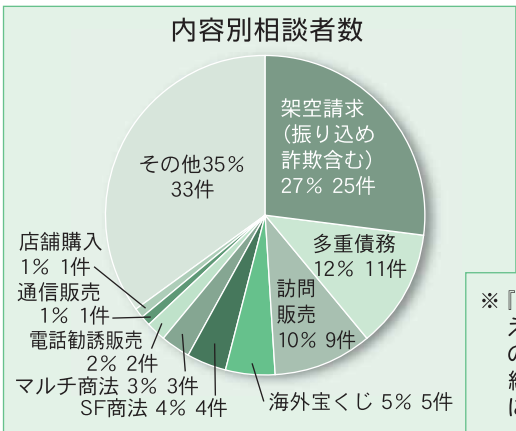
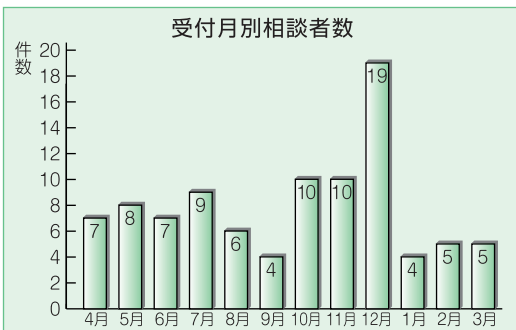
・絶対一人で判断せず、家族や役場、警察に相談しましょう。

平成21年度の相談内容の集計は、次のとおりです。



■おかしいな・不安だな・困ったなと思ったら、お気軽にご相談ください。

※『海外宝くじ』の相談が増えています。海外宝くじの購入は違法です。絶対に振り込まないようにしましょう。



始めてみませんか？エコな暮らし

生ごみ処理機の購入補助金

■問合せ先 生活安全課 ☎(32) 47777

生ごみの減量と資源の再利用を目的に、平成22年度より26年度の5年間に限って、生ごみ処理機を購入した世帯を対象に、予算の範囲内で補助金を交付します。

■補助対象となる生ごみ処理機

一般家庭から排出される生ごみを処理する電動式のもので、次のいずれかのもの。

- ①乾燥式生ごみ処理機
- ②バイオ式生ごみ処理機

■補助対象者の条件

- ・町内に住所を有し、かつ居住していること。
- ・購入した処理機を設置し、適正に維持管理できること。

- ・生ごみ処理機で処理したい肥を自ら適正に処理することができること。
- ・町内の生ごみ処理機取扱業者から購入すること。



■補助金額など

- ・購入額の2分の1で、2万円を限度とします。
- ・1,000円未満の端数は切り捨て。
- ・1世帯につき1台までの補助とします。

■申請方法

補助金の交付に係る書類については、生活安全課までお問い合わせください。

福祉タクシー券を交付します

■問合せ先 健康福祉課 ☎(32) 51511

75歳以上の高齢者、障がいのある人および要介護認定者を対象に、タクシー料金を助成する福祉タクシー券を発行します。

なお、平成21年度に交付した福祉タクシー券(桃色)は、4月以降は利用できませんので、ご注意ください。

対象者

- ① 75歳以上の高齢者
- ② 障がいのある人(身体障害者手帳1～3級、療育手帳A～B(1)、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持つ人)
- ③ 介護保険法による要介護認定を受けている人

助成内容

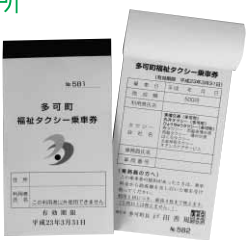
- 乗車券1枚につき500円を助成(年間24枚)
- ※1回の乗車につき最高4枚まで使えます。

利用者負担

交付時に1,000円の利用者負担が必要です。(利用者全員が対象)

交付場所

- ・アスパル、加美プラザ、八千代地域局
- ・申請に必要なもの
印鑑
- ・利用上の注意事項
・タクシー券は、本券に記載されている利用者以外は利用できません。



—税理士による税務相談—

近畿税理士会の税理士が税に関する相談に応じます。

とき 5月13日(木) 午後1時～4時まで
ところ 多可町役場・加美プラザ・八千代地域局
問合せ 近畿税理士会西脇支部 ☎(23) 1322

町長からの手紙

町長 戸田善規

4月も半ばを過ぎたというのに、異常な冷え込みが続き、野菜の高温をよんでいます。皆さまにはいかがお過ごしですか、お伺いを申し上げます。

八千代区に「わんぱく会館」竣工
「わんぱく会館」は、八千代区中野間の貴船神社に隣接した児童保育専用の施設です。

これまで八千代区では、八千代南小学校体育館2階の手狭なスペースを利用して保育が実施されており、その不均一性が気になっていました。これで各区に一応の施設が整い、放課後や長期休暇に安全に子どもたちを預かれるようになりました。

竣工と同時に、春休み期間中の預かり場所として使用したため、開館行事は行いませんでした。気になっており、先日「そーと」のぞくと、駆け回っている子どもたちのすてきな笑顔に出会え、こちらもうれしくなりました。

日曜開庁、まずは順調にスタート
マニフェストで住民の皆さんと約束した日曜日の役場開庁。先月の第2日曜日の11日に、無事スタートを切ることができました。

初日のご利用は24件で、住民課が16件、税務課が5件、会計課が3件と報告を受けました。

「民間は厳しく、昼休みでも役場の

用が足しくなかったので助かる」、「勤務先が遠く、平日は寄れなかつたのでありがたい」など、好意的なお声が届いてきました。

森林による二酸化炭素の吸収量は？
先月17日には、2年目を迎えた「川崎重工 西谷なごみの森」の森林保全活動が実施されました。

その作業に先立ち、多可町から川崎重工工業(株)へ活動によるCO₂吸収量の認証式を行いました。

森林は、その成長の過程で二酸化炭素(CO₂)を吸収し、酸素(O₂)を排出するため、樹木には炭素(C)が蓄積されます。

「樹種」、「林齢」、「地位」ごとに、

成長量(立方メートル)が一覧表で定められており、それに容積密度(ト/立方メートル)を掛ければ、その森林における1年間の成長重量(トン)が算定できます。

植物の炭素量は、重量の2分の1と定められており、そこに「二酸化炭素換算係数(12分の44)を掛けると求められます。

ちなみに「西谷なごみの森」の吸収量は、年間15・61トとなります。

企業による森林保全の取り組みと県下初の吸収量の認証に、皆さんの関心が高まっています。

(平成22年4月20日記)

う ちょ ち か た スケッチ ブック



▲力強く分列行進する団員たち

防火の精神を刻む

この日は、総勢438人の団員が集まり、旗手隊を先頭とした分列行進と車両行進で幕が明けました。式では、佐藤長司さんが新入団員82人を代表して、力強い宣誓を行いました。また、式の最後には、出動部による一斉放水があり、杉原川には防火を祈る水のアーチが幾重にも重なりました。



▲みんなで守ろう交通マナー

キッズ警察官登場

また、町長も「皆さんの活動が地域の交通安全につながることを願います」とあいさつし、子どもたちは「飲酒運転はしないでください」と元氣いっぱい交通安全の啓発活動に努めました。活動を終えた子どもたちは「制服が着れてうれしかった」、「チラシを受け取ってもらえて良かった」、「事故がなくなればうれしい」などと、それぞれに感想を話しました。



▲新車両で操作・放水訓練

消防力の強化を図る

4月1日、多可消防署の開所式が行われました。

これは、消防の広域化に合わせ、各市町の消防力の均衡と一層の安全確保に努める目的で、今回、西脇消防署中分署が格上げされたことによるものです。これに伴い、多可消防署では、署員が23人から26人に増員されたほか、新たに消防車1台（ポンプ車）も配備され、町内の消防体制の強化が図られました。

式では、同消防署の竹本康男副署長が「住民の皆さんが安全・安心を実感できるように日々努めていきます」と誓いの言葉を述べました。また、この日は、加東市滝野庁舎において北播磨3市1町による消防広域化協議会の開所式も行われ、平成24年4月からの消防本部統合を目指す同協議会事務所が設置されました。

春の全国交通安全運動期間中の4月8日、町内の小学生が一日警察官となって道行くドライバーに安全運転を呼び掛けました。

この日参加したのは、遠藤伸一郎くん（中町北小3年）、藤本麻菜さん（中町南小4年）、見坂見優さん（杉原谷小3年）の3人。

本物の警察官の制服に身を包んだ子どもたちは『一日警察官』に任命され、蘆田太郎西脇警察署長から「頑張って交通安全の啓発に努めてください」と委嘱状が手渡されました。



▲皆さん、飲酒運転はやめましょう

安全安心のまちを目指して



4月9日、中央公民館で「見守り・安全巡回・パトロール」の出発式を行いました。これは、町内約3,000人の子どものための安全・安心を守るため、地域と学校園が一体となって推進している取り組みです。式では、越川こども未来課長から「町内の子どもの安全の安全を見守り巡回する中で、情報を共有し、地域連携を図っていきたい。そして、保護者の皆さんに安全・安心を実感してもらいたい」とあいさつがあり、パトロール隊員に委嘱状が手渡されました。

今後、隊員の皆さんは、学校園や通学路、公園、遊び場、危険箇所などを巡回し、子どもたちの安全・安心を確保します。



▲意気込みを語る阿久津さん

ようこそ多可町へ

4月12日、第17期緑のふるさと協力隊として阿久津宗徳さん（宇都宮市出身）が着任し、多可町役場で着任式が行われました。

多可町では、昨年度に続き2度目の受け入れとなり、式では、町幹部職員が出席する中、町長から阿久津さんに着任証書が手渡されました。

阿久津さんは「都会の生活の中で、自分はいったい何をすべきなのかと考えるようになりました。その答えを求め、自分なりに考え、たどり着いた活動が緑の協力隊でした。1年間の活動を通じて自分を見つめ直したいです。そして、少しずつ多可町の魅力を発見していきたいです」と固い決意を話しました。

町長からは「活動の中で、この町の現状やここで暮らす人たちの思いなどをできるだけ多く感じ取ってください。また、協力隊員としての志をしっかりと持ち、自らが求める課題や農業・林業・地域振興など山村地域が抱えるさまざまな問題に向き合い、学んでください。阿久津さんの熱意とこれからの活動に大きく期待します」とあいさつがありました。



3月28日、第25回多可町翠明湖マラソンを開催しました。春の温かい日差しのもと、町内外からの招待選手・一般ランナーなど1,176人が緑美しい翠明湖畔を駆け抜けました。

今年、日清食品グループ陸上部の北村聡選手（西脇工業高校出身）を招待し、大会はおおに盛り上がり

ました。さわやかな汗を流し、見事完走を果たしランナーたちは「自己ベストが出てうれしいです」、「気持ち良く走りきれることができた」などとそれぞれに感想を話しました。

また、当日は、多数のボランティアの皆さんが活躍し、伝統ある大会を華やかにサポートしました。



▲多可町着任を祝して花束が贈られました

文芸たか

皆さんの文芸作品をご紹介します。

問合せ 総務課 ☎(32)2382

【川柳】
煩惱を 拾って歩く 頭陀袋
そのときが くるまでもっと 楽しもう
【俳句】
四方の山 木々の芽吹きの いきづかい
軽トラを 激しくゆする 春一番
春の雪 真白き山の 尖りがかな
水ぬるみ 鷺も浅瀬に 雑魚あさる
親思ふ 友の句碑たつ 雪の墓地
冬空へ ライフル実射 異国の地
一滴の 露の走りし 苗障子

寺尾 麦人
やの えみ
芳川 幸子
板場 窓月
川本 法綱
渋谷 雄岳
畑中 顔水
安田 昇司
中道 雅峰

【短歌】
日々過ぐす 人の喜び 我が物と
口からこぼれる 感謝の念
浅き春に 甘くきつき香 におい来ぬ
何かと思えど 沈丁花なりき
さらさらと 掌よりこぼるる 砂のごと
昨日の記憶も 明日の記憶も
チューリップの 赤きが五つ 咲きそろひ
わが生まれし日を 祝ひくれたり
蔵本 繁子
信天翁
寺尾 榮禮
松本美佐子

みんなに はなまる

農業経営の改善に積極的
に取り組み、地域農業の振
興や活性化に大きく貢献さ
れました。地域農業の担い
手が減少する中、住民と一
体となった農業経営や新規
作物の生産など、収益性の
向上に向けた取り組みが高
く評価されました。



優良集落営農組織表彰
兵庫県農業協同組合
中央会会長賞
農事組合法人
エコファーム多田



▲家族みんなで100歳をお祝いする後藤さん

祝100歳
後藤しづゑさんが4月3
日に満100歳を迎えられ
ました。
おめでとうございます。
後藤しづゑさん
(森本)
(明治43年4月3日生)



▲元気に走り出す子どもたち

第25回
多可町翠明湖マラソン
【町内入賞者】※敬称略
1/40 マラソン
■男子小学1年生
第1位 藤田壮士郎(中野間)
■男子小学2年生
第3位 市位 洸徳(天屋)
1/10 マラソン
■一般女子(15歳以上)
第3位 岸本 明歩(田野口)



我が家の アイドル

八千代区下野間
佐藤基樹さん・典子さん
ご夫妻のお子さん

はるかちゃん (7歳)
慶和くん (4歳)
叶都くん (4歳)

お父さん・お母さんからのメッセージ

やんちゃ盛りの双子の男の子、慶和と叶都は、何にでも興味津々で、良いことも悪いこともいつも一緒。それをまとめのお姉ちゃんのはるか、よく弟たちのお世話をしてくれます。本の読み聞かせをしてあげたり、おにぎりを作ったり、おにぎりを作ったり、おにぎり、母も顔負けの小さなお母さんです。時には姉弟げんかしたり、時には大笑いしたり。毎日がにぎやかで、仲の良い三人を見ていると、こちらまで楽しくなります。
このまま三人仲良く、伸び伸びと育ってほしいです。
【撮影はお母さん】



たいせい
翁田大勢くん
(八千代北小学校5年)

「一番難しかったのは、色を塗ることです。横に同じ色がこないよう工夫して塗りました。自分の名前に自信を持って、一年間頑張りたいです。」



『名前デザイン画』



あおい
宮崎葵生さん
(中町南小学校6年)

「特に気を付けたところは『風』の幅を広くしないようにしたところと字のバランスです。一画一画、しっかりと書けたので良かったです。」



ぼくと私の作品展

毎月、町内の小学生の作品(絵画・書道・工作など)を紹介します。



あゆり
菱間あゆりさん
(杉原谷小学校4年)

「『光』という文字の最後のはねが苦勞しました。でも、力強くしっかりと字が書けました。もっと練習して習字が上手になりたいです。」



れいん
西田蓮尉くん
(松井小学校2年)

「家庭科室でポテトフライを作りました。作るのが楽しかったです。包丁でジャガイモを切るのが難しかったです。」



『ポテトフライ作り』

中町赤十字病院からのお知らせ

とくらまさあき
外科医師 十倉正朗先生を
 (丹波市出身) **紹介します**



【専門分野】
 一 般 外 科
 消 化 器 外 科

【十倉先生から一言】
 医師の偏在が顕著となっ
 て久しく、地方では医師不
 足が深刻な問題となってい
 ます。一方、医療は専門分
 化や高度化が急速に進み、
 都会の大きな病院では体制
 が整えられています。しか
 し、地方においては、患者
 さまの医療要求に應えるべ
 く大病院と同じ体制を整え
 ることは、困難な状況にあ
 ると思われます。さらに、

高 齢 化 が 急 速 に 進 む 中 、 介
 護 と 医 療 の 関 係 も ま だ ま だ
 未 熟 な 段 階 で あ る と 思 わ れ
 ます。今後は、多可町にお
 いて、外科医師として皆さ
 まの要望に應えるべくマネ
 ージャー的な役割を担いつ
 つ、可能な手術は当院で
 きる体制にしていくたく思
 っていますので、よろしく
 お願います。

問合先 中町赤十字病院
☎(32) 1 2 2 3

■医師外来担当表

診 療 科	月	火	水	木	金	土
総 合 診 療 科	1診(内科系)	◎赤 對	◎石 井	◎麓	赤 對	赤 對
	2診(内科系)	麓	麓	石 井	麓	
	3診(外科系)	土 光	十 倉	志 賀	◎土 光	◎十 倉
	特殊外来		麓※1			岸※2
産婦人科	午前診	小 畠	小 畠	小 畠	小 畠	小 畠
	午後診	小 畠				
小 児 科	午後診			特殊外来 (第3週)※3		
整 形 外 科			庄			
眼 科				村上/内海		
健診・検査	石 井		赤 對	十 倉	石 井	赤 對
特定健診	志 賀		土 光		麓	

◎印は、主に総合診療科の初診を担当します。
 ※1 禁煙外来(予約制)。毎週火曜日の午後に診察を行います。
 ※2 毎月1回の特殊外来(予約制)。
 ※3 小児科の特殊外来(発達・心臓)。毎月第3水曜日の午後に診察を行います。

ヒブワクチン任意接種 費用の一部助成

■問合先
 健康福祉課☎(32)5151



乳幼児の細菌性髄膜炎を予防するため、任意
 の予防接種であるヒブワクチンの一部助成を実
 施します。希望する人は、助成の条件や接種の
 効果・副反応などを十分ご理解の上、ご利用く
 ださい。

【対象者】

ヒブワクチンの接種日において、次の①②の
 どちらにも該当する人。

- ①生後2カ月以上60カ月未満であること。
- ②多可町に住所を有していること。

【助成開始日】

平成22年4月1日(木)～

※助成開始日以前に接種された人は対象外です。

【助成金額】

1回につき4,000円を助成します。

※医療機関の窓口で『接種に要した費用から助成
 額(4,000円)を差し引いた額』を支払ってください。

【助成回数】

接種を始める月齢により助成回数が異なります。

接種開始月齢	初回免疫	追加免疫	助成回数
生後2カ月以上 生後7カ月未満	3回	1回	4回
生後7カ月以上 生後12カ月未満	2回	1回	3回
生後12カ月以上 生後60カ月未満	1回		1回

※追加分は初回接種完了から約1年後に接種可能となります。

【指定医療機関】

医 療 機 関 名	住 所	電 話
おひさまにここクリニック	多可町中区天田43－1	☎30－0130
近藤内科消化器科医院	多可町中区中村町397	☎32－3990
矢持医院	多可町中区安坂40	☎32－0059
伊藤医院	多可町八千代区中野間1107－3	☎37－0235
市立西脇病院小児科	西脇市下戸田652－1	☎22－0111
藤田小児科医院	西脇市和布町167－31	☎22－8755
小児科山中医院	西脇市野村町1326－2	☎23－1369
上田医院	西脇市野村町865－5	☎22－3040
クリニック和田	西脇市津万315	☎22－0636
河原医院	西脇市上王子町143－30	☎27－0300
村上クリニック	西脇市黒田庄町岡354－1	☎28－3438

※必ず事前にご予約ください。

【指定医療機関以外で接種した人】

接種後、以下のものを持参の上、健康福祉課
 まで申請してください。

- ・医療機関で発行された領収書・接種済証
- ・通帳(振込口座が分かるもの)
- ・印鑑

ふるさとも頑張っている。
 あなたの思い活かします。

ふるさと多可町応援寄附金

問合先 地域振興課☎(32)4779

平成21年度は、12件で63万円の応援寄附
 金をいただきました。

平成21年度の寄附状況

なつかしふるさと応援コース	2件	15,000円
あったかふるさと応援コース	3件	155,000円
いきいきふるさと応援コース	1件	25,000円
おまかせ応援コース	6件	435,000円
利 子		4,091円
合 計	12件	634,091円



平成22年度寄附金使途予定一覧

ふるさとの夏まつり	200,000円
喜寿敬老会	230,000円
ふるさと産業展	200,000円
ふるさと多可町応援基金積立	4,091円
合 計	634,091円

①『ふるさとの夏まつり』へ
 20万円を充当予定

懐かしい人々や自然にふ
 れることができる心のよ
 りどころとして、伝統あ
 る『ふるさとの夏まつり』
 を開催します。

②『喜寿敬老会』へ
 23万円を充当予定

『敬老の日発祥の地』とし
 て、大切に敬老の精神を
 受け継いでいきます。

③『ふるさと産業展』へ
 20万円を充当予定

地域の特産品・農産物な
 どをPRし、都市農村交
 流を推進していきます。

※なお、平成20年度におい
 て、ふるさと多可町応援
 基金に積み立てた16万円
 は、平成21年度に開催し
 た喜寿敬老会に活用させ
 ていただきました。
 皆さんの温かいお気持ち
 に感謝します。ありがと
 うございました。

ふれあい

問合先 人権啓発推進室
☎(32) 1 3 8 9

広報たか4月号では、結婚
 に関する身元調査聞き合わせ
 事例について掲載しました。

3年前には、多可町役場
 においても、同和地区に関する
 聞き合わせに来庁された方が
 ありました。いまだにこのよ
 うな聞き合わせが行われてい
 ます。

同じ人間なのに、生まれた
 場所で差別される。こんな理
 不尽なことがあつていいの
 でしょうか。

今回は、そんな身元調査に
 ついて、皆さんと一緒に考え
 てみましょう。

身元調査とは、結婚や就職

に際して、本人の知らないと
 ころで出生や国籍、家柄、思
 想信条、社会的地位、障がい
 疾病の有無、家庭環境(家族
 構成・家族の仕事・資産など、
 その人に関することを調査す
 ることです。

人生の重要な門出となる結

婚に際しては、親として家
 族として、子どもの幸せを
 願うのは当然です。そのため、
 相手やその家族について聞
 き合わせをすることは必要
 なことだと言う人もいます。
 果たしてそうでしょうか。

今回や3年前の事例のように、
 結婚に関する身元調査につ
 いては、同和地区かどうか
 の聞き合わせが多いのでは
 ないでしょうか。

また、自分は身元調査に
 行かなくても、誰かが聞き
 合わせに来ることも考えら
 れます。そのとき、あなた

はどのように対応しますか。
 自分には差別意識や偏見がな
 くても、調査する側の巧みな
 言葉につられ、つい第三者の
 ことをあれこれ話してしま
 うことがあるのではないしょ
 うか。

わたしたちは、人のことを
 知りたいという気持ちがある
 反面、他人には知られたくな
 いという気持ちがあります。

自分が知られたくないと思
 うような情報は、他人にも同
 じようにあるはずですよ。

本人の知らないところで調
 べることや聞き合わせに協力

することは、プライバシー
 の侵害にもつながります。

わたしたちが目指す社会は、
 共生の社会です。共生の社
 会とは、人が人としてお互
 いを認め合い、尊重し合っ
 て生きていく社会です。生

まれや家庭環境ではなく、
 その人自身を理解すること
 が大切ではないでしょうか。
 人権啓発推進室では、今
 年度、4月号で取り上げた
 事象を教材に、共生の社会
 を目指して人権学習を深め
 ていきます。

● 問合先
地域包括支援センター
☎(30)2525

お元気ですか
包括支援センター
です

地域包括支援センターは 皆さんの元気を支えます

◆ 地域包括支援センターの職員には守秘義務があります。相談内容が他人に知られることはありません。また、相談に際し、事前に必要な範囲の関係者に対して情報提供を行ってもよいかを相談者に確認しています。安心してご相談ください。

地域包括支援センターは、高齢者の皆さんが住み慣れた地域でその人らしい生活を送るため、介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支える機関です。地域包括支援センターでは、保健師・主任ケアマネージャー・社会福祉士などが中心となって、各関係機関と連携を図りながら高齢者支援に努めています。

《高齢者の皆さんの権利を守ります》

◎虐待を防止します。
虐待を発見した場合の通報、高齢者本人や介護者などからの相談を受け、各関係機関と連携し、高齢者の権利を守ります。
また同時に、介護負担の軽減など、介護をしている人への支援も行います。

◎悪質な訪問販売などによる被害を防止します。
高齢者にとって身近なケアマネージャーや民生委員、その他の関係機関と連携し、消費者被害の早期発見と防止に努めます。

◎認知症などにより、判断能力が低下している人を支援します。
認知症などで判断能力が低下し、財産の管理や日常生活上の契約などに不安がある人に、成年後見制度などの活用を支援します。

《介護予防を推進します》

介護が必要な状態にならず、できる限り健康で生き生きとした生活が送れるよう、交流や外出の機会となる介護予防事業の紹介を行います。
また、要介護認定を申請し、要支援1・2と認定された人は、介護保険の介護予防サービスが利用できます。利用するために必要な手続きや介護予防プランを作成します。

《多方面からみなさんを支えます》

地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんへの直接の支援だけでなく、皆さんを支えるケアマネージャーの支援も行っています。暮らしやすい地域づくりのために、医療機関などと連携を図ります。
そのほかにも、高齢者の皆さんが安心して暮らすことができるよう、さまざまな職種や機関と連携するためのネットワークづくりも行います。

《さまざまな相談に対応します》

介護に関する相談以外にも、健康や福祉、医療や生活に関することなど、何でもご相談ください。高齢者や住民の皆さんが住みやすい地域とするため、関係機関と協力して対応します。また、介護をしている人への支援も行い、負担やストレスを軽減するためのサービスも紹介しています。困ったときや悩んだときは一人で抱え込まず、まずはご相談ください。

一人で悩まないで

地域包括支援センターへご相談ください
☎30-2525

●関係機関が協力し合って、解決に向けて取り組みます●

いっしょに考えましょう

知ってなるほど！ 国民年金のあれこれ

実施日	時間・ところ・内容・持ち物	予約受付開始日 (相談日前日まで受付)
5月26日(水)	【時 間】 午前10時20分～午後2時20分まで	5月6日(木)～
6月23日(水)		6月1日(火)～
7月28日(水)	【と ころ】 西脇市総合市民センター1階大研修室	7月1日(木)～
8月25日(水)		8月2日(月)～
9月22日(水)	【内 容】 裁定請求に関すること、年金相談など	9月1日(水)～
10月26日(火)		10月1日(金)～
11月24日(水)	【持ち物】 ・年金手帳 ・年金証書 ・障害者手帳 ・印鑑 ・委任状 など	11月1日(月)～
12月22日(水)		12月1日(水)～
1月26日(水)		1月4日(火)～
2月23日(水)		2月1日(火)～
3月23日(水)		3月1日(火)～

－年金クイズに挑戦しよう！－

問1. 公的年金や恩給を受給している高齢者世帯のおよそ何%が公的年金や恩給のみで生活しているでしょうか。

－答え－ ①41.5% ②51.5% ③61.5%

正解者には、もれなく年金啓発用グッズをプレゼントします。ぜひ、年金クイズに挑戦してみてください！

応募方法 はがきに住所・氏名・電話番号とクイズの正解番号、ご意見・ご質問(あれば)などをご記入の上、下記の応募先までご応募ください。

応募先 〒679-1192 多可町中区中村町123番地 多可町役場住民課 国民年金係

応募期間 5月25日(火)まで

《前月号の答え》

答えは① 国民年金制度は、昭和34年に日本国内に住所を有する日本国民を加入対象者とする制度として発足しました。昭和57年1月1日から「難民の地位に関する条約への加入に伴う出入国管理令その他関係法律の整備に関する法律」(昭和56年法律第86号)の施行に伴い、国籍要件が撤廃され、日本国内に住所を有する外国人も被保険者となりました。

● 問合先
住民課
☎(32)2383

年金広報
ぼんえる心

加古川年金事務所
『出張年金相談窓口』のお知らせ

加古川年金事務所は、次の日程で年金相談窓口を開設します。
年金相談は、加古川年金事務所お客さま相談室で事前予約を行い、受付票のある人のみが対象です。
代理で相談する場合は、ご夫婦でも委任状が必要です。

裁定請求(年金受給の手続き)をする場合の必要書類については、予約の際に年金事務所にお問い合わせください。

予約・問合先
加古川年金事務所お客さま相談室
☎079(427)4743

学生納付特例申請の手続きはお済みですか？

学生のため国民年金の保険料を納めることが困難な場合は、学生納付特例の手続きを行い、承認されると保険料を納めることが猶予されます。

昨年度に引き続き、平成22年度も学生納付特例を希望する人は、4月が更新月になりますので、必ず手続きをしましょう。

平成21年度に学生納付特例を承認された人で、今年度も同じ学校に在学する人には、日本年金機構から「学生納付特例申請書」が郵送されます。必要事項を記入し、必ず返送してください。在学する学校などを変更した人は、国民年金担当窓口で申請手続きを行ってください。

窓口の手続きで必要なもの
・年金手帳、基礎年金番号の分かるもの(納付書など)
・平成22年度有効の学生証または在学証明書
・印鑑

例を承認された人で、今年

【問合先】 多可町図書館 ☎(32) 5170
加美図書館 ☎(35) 0080
八千代図書館 ☎(37) 0596

八十八夜は「緑茶の日」です。立春から数えて88日目が八十八夜で、5月2日ごろになります。この日に摘み取られるお茶は、昔から不老長寿の縁起物の新茶として珍重されています。

また、5月は霜が降りなくなる時期で、農作業が忙しくなるころの目安とされていることもあり、早苗月、稲苗月とも言われます。

今月おすすめの1冊

日本茶 茶の間から茶会まで、和茶をたのしむ 高宇政光／監修 池田書店



お茶は、大きく分けると、緑茶、ウーロン茶、紅茶の3種類があります。どれも同じ茶の樹の葉から作られますが、茶葉を発酵させるか、させないかによって、それぞれのお茶に違い(特徴)が生まれます。日本茶の種類、味わい方、季節用途に合った楽しみ方やお茶をいただくときの心遣いも紹介されています。ぜひ、お茶の世界を堪能してください。

ーお知らせー

●おはなし会

と き 5月8日(土)
22日(土)
午前11時～
ところ おはなしの部屋



●読み聞かせ入門講座生募集(全4回)

と き 5月20日(木)、6月17日(木)
9月9日(木)、10月7日(木)
時 間 午前10時30分～正午
ところ 多可町図書館
講 師 大澤百世さん
定 員 25人(先着順)
申込締切 5月13日(木)
問合先 多可町図書館
☎(32) 5170



▲昨年の様子

【問合先】 ベルディーホール
☎(32) 1300 FAX (32) 4060
ホームページ <http://www.takacho.jp/verde/>

10ベルディーホール住民企画自主公演事業 発売開始

劇団かかし座

影絵「アラジンと魔法のランプ」



7月25日(日)

開演:午後2時
(開場:午後1時30分)

お芝居だけじゃない、影絵だけでもない。こんなぜいたくなお芝居はほかにはありません。“お呼びでございますか?ご主人さま～”アラジンが魔法のランプをこすると、びっくり仰天!大きな大魔神が現れて、何でも願いをかなえてくれます。ところが、魔法使いがやって来て、魔法のランプと愛するフナール姫を連れ去ってしまいます。さあ、大変!アラジンは姫を助け出しランプを取り戻すため、指輪の魔神の力を借りて大空をひとつ飛び。大冒険に出発だ!

劇団かかし座が送る、大迫力のミュージカルファンタジー。どうぞ、ご期待ください。

◆チケット料金【全席自由】—当日500円増—
大人 2,000円/学生(高校生以下) 1,500円
※友の会指定席あり

◆前売開始日
友の会 5月22日(土)/一 般 5月29日(土)

ベルディーホール自主公演事業 《今後の予定》

公演日	公演名	前売料金(予定)
8月7日(土) 開演:午後2時	ミュージカル「アトム」 (宝くじ文化公演・多可高校鑑賞事業) 出演/劇団わらび座	大 人 2,000円 学 生 1,000円
8月29日(日) 開演:午後2時	「こころぼかばかコンサート」 (住民企画事業・子ども未来ネットin北播磨実行委員会) 出演/新井宗平、山本かずみほか	全 席 500円 (全席自由)
10月1日(金) 開演:午後7時	日本一の酒米「山田錦」発祥の里 多可町発!日本酒で乾杯の町で 「加藤登紀子日本酒の日コンサート」 出演/加藤登紀子ほか	乾杯席 6,000円 S 席 5,000円 A 席 4,000円 B 席 3,000円

【問合先】 那珂ふれあい館
☎(32) 0685 FAX (30) 2730
ホームページ <http://www.takacho.jp/nakafureai/>

5月体験イベントのお知らせ

◎かんたん楽しい手芸教室 ～かわいいロープで作るお人形♪～

■と き 5月15日(土)
午前9時30分～
■定 員 20人
■参加費 100円
■材料費 500円
■講 師 藤原千恵さん



◎くみひもぞうり作り ～人気急上昇!伝統技術を学ぼう～

■と き 5月23日(日)
午後1時30分～
■定 員 3人
(対象:小学5年生以上)
■参加費 350円
■講 師 和田みつ子さん



◎籐(とう)工芸教室「チョーカー」 ～とってもおしゃれなアクセサリ～

■と き 5月29日(土)
午後1時30分～
■定 員 20人
(対象:小学6年生以上)
■参加費 100円
■材料費 800円
■講 師 森脇康子さん



6月体験イベントのお知らせ

【2回シリーズ】

◎『はりこ工房 葉紙屋』に教わるはりこ教室 ～身近な物を使って作るはりこ～

■と き
【その①】 6月5日(土)
午前9時30分～
【その②】 6月12日(土)
午前9時30分～
■定 員 20人
■参加費 100円 ■材料費 300円
■講 師 「はりこ工房 葉紙屋」大中美佳さん
※その②は、その①の参加者に限ります。



【問合先】多可町子育てふれあいセンター ☎(37) 2525
ホームページ <http://www.takacho.jp/kosodate/>

「子育てふれあいセンター」では どんなことをしているの?

年度別サークル

同じ年の子どもさんとその保護者が集まり、いっぱいお話をしたり遊んだりしています。



学習会

講演会や座談会、食育・救急救命など、体験学習を月1回開催しています。



交 流

家族やさまざまな世代の人たちとのふれあいをたくさん体験し、みんなで楽しんでいます。



サロン

楽しいおもちゃや絵本に囲まれて、ゆったりと遊んでいます。



＝お知らせ＝

★年度別サークルが始まります。
たくさんのお会いがあればいいと思います。
気軽にお越しください。

『はじめましての会』

開催日 5月11日(火) 中児童館
5月12日(水) キッズランドやちよ
5月13日(木) 交流会館
時 間 午前10時30分～11時30分
対 象 就学前乳幼児とその保護者

★平成21年度の活動冊子ができました。笑顔があふれるほのほのとした冊子となっています。
欲しい人は、当センターへお越しいただくかご連絡ください。
★写真(平成12年～)の整理をしています。
また見に来てくださいね。〈5月末まで〉

くらしの 情報館

問い合わせ先

【多可町役場】
代表 表 〆(32) 2380
議会事務局 〆(32) 4775
総務課 〆(32) 2382
経営企画課 〆(32) 2381
地域振興課 〆(32) 4779
税住民課 〆(32) 2386
(住宅政策室) 〆(32) 2383
生活安全課 〆(32) 4776
生産業振興課 〆(32) 4777
会計課 〆(32) 2388
生涯学習課 〆(32) 2389
健康福祉課 〆(32) 5122
地域包括支援センター 〆(32) 5151
【建設・上下水】
建設課 〆(30) 0855
上下水道課 〆(32) 2815
【コミュニティ・加美プラザ】
加美プラザ 〆(35) 0080
八千代地域局 〆(37) 0250
【教育委員会】
教育総務課 〆(32) 2384
こども未来課 〆(32) 2385
【公民館】
中央公民館 〆(32) 1250
(青少年育成センター)
八千代公民館 〆(37) 0596
【その他の施設】
中ふれあいセンター・隣保館 〆(32) 1389
たかテレビ局 〆(35) 1001
杉原紙研究所 〆(36) 0080
交流会館 〆(35) 1600
中児童館 〆(32) 4328
みなみ児童館 〆(35) 1420
杉原谷診療所 〆(36) 0212
松井診療所 〆(35) 0029
八千代診療所 〆(37) 2010

催し

参加してみませんか？

●多可オープンガーデンツアー

今回初めて開催する「多可オープンガーデン2010」。季節のお花を通じて、心通い合う交流を深めてみませんか。誰でも気軽に参加できます。

とき 5月20日(木)

午前9時～午後4時ごろ

集合場所 ベルデューホール
駐車場

参加費 1,000円(昼食付)
定員 25人

※定員になり次第、締め切ります。ご了承ください。

問合先 多可町観光交流協会
(産業振興課内)

〆(32) 2388

●花いっぱい北播磨を満喫 第19回全国ハーブ サミット小野大会

◆1日目

とき 5月29日(土)

午前10時～午後5時

ところ うるおい交流館エクラ

◆2日目

とき 5月30日(日)

午前10時～午後4時

ところ ひまわりの丘公園

問合先 第19回全国ハーブサ
ミット小野大会実行委員会

〆0794(63)2182

●北播磨しばさん元氣市・ 金物いろいろ体験フェ スタ

北播磨地域の特産品・地場
産品を一堂に集めて展示・販
売します。出展は約70ブース
を予定し、さまざまなステ

ージイベントも実施します。
また、プロ職人による実演、
各種体験コーナーなど、子
どもと一緒に楽しめるイベ
ントも盛りだくさんです。

とき 5月8日(土)～

9日(日) (※雨天決行)

午前10時～午後4時

ところ かじやの里メッセ
みき(三木市)

問合先

北播磨広域観光協議会

〆(42) 9415

三木商工会議所

〆0794(82)3190

税

●ゴルフ場利用税は県 や市町の貴重な財源

ゴルフ場利用税の額は、
ゴルフ場の規模や利用料金

などを基準として、1人に
つき1日当たり300円～1、
200円となっています。

ゴルフ場利用税の収入額
の10分の7は、ゴルフ場利
用税交付金としてゴルフ場
が所在する市町に交付され、
地域振興を図る上で重要な
役割を果たしています。

次の人については、ゴル
フ場利用税が非課税となっ
ています。(申出書などの提
出と該当する旨の証明がある
場合に限りです)

①18歳未満または70歳以上の人

②障がいのある人

③国民体育大会に参加する
選手(同大会のゴルフ競技と
しての利用に限りです)

④学校の教育活動としてゴ
ルフを行う学生・生徒、引
率教員など

問合先 加東県税事務所
課税第2課 〆(42) 9343

●自動車税・軽自動車税 の納付は5月31日(月) までに

◆自動車税の納税は、お近
くの銀行・農協などの金融
機関、郵便局、コンビニ
エンスストアまたは県税
事務所をお願いします。

問合先 兵庫県・県民局県税
事務所

〆(42) 9331

◆軽自動車税の納付は、会
計課または加美プラザ、
八千代地域局で願ひし
ます。軽自動車税も口座
振替が利用できますので、
希望者はご連絡ください。

問合先 税務課

〆(32) 2386

お知らせ



●妊婦健康診査費の助 成が拡大します

早期から定期的な妊婦健
診の受診を促進するため、
平成22年度から助成内容を
最大14回、7万円を上限に
助成額を拡大します。

妊娠が分かった時点で必
要なものを持参の上、申請
手続きをしてください。(母
子健康手帳交付時に合わせて
申請できます)

対象 町内に住民票のあ
る妊婦

※4月1日以降に受診され
る妊婦が対象です。すで
に申請を行い、拡大の対
象となる人には、受診券
を追加発行します。

申請に必要なもの

・妊娠届出書または母子健康
手帳(なくても事前申請可能
・印鑑

・住民であることが証明で
きるもの(健康保健証など)

問合先 健康福祉課
〆(32) 5151

多可消防署発

●問合先
多可消防署 〆(32) 0119

消防通信 vol.52

西脇消防署中分署が多可消防署に 格上げされました！

4月1日、中分署は、人員および施設などを
増強し、多可消防署に格上げされました。

新たに、予防業務の専従職員1人を日勤(毎日
勤務)で配置し、消防ポンプ自動車(にしたか105)
を1台配備しました。これにより、2台の消防
ポンプ自動車で火災現場へ出動でき、迅速な消
火活動を行えるようになりました。

地域住民の皆さんにとって、かけがえのない
生命と財産を守る消防署になれるよう、日々の
業務や災害現場での活動に職員一丸となって全
力で取り組んでいきます。これからもご協力を
よろしくお願いします。

平成22年度救命講習会のご案内

普通救命講習

5月12日(水) 午後1時30分～4時30分
7月7日(水) 午後1時30分～4時30分
11月10日(水) 午後1時30分～4時30分

上級救命講習

9月12日(日) 午前9時～午後6時

講習場所 西脇市野村町1796-502

にしたか消防本部3階会議室

対象者 西脇市および多可町内に居住または通
勤通学している人

申込先・問合先 西脇消防署 〆(23) 3057
http://www.nishitaka119.net/

お知らせ 消防テレホンサービス(自動案内)

〆(23) 7744

西脇市、多可町内の災害状況や近くの公立病
院(夜間・休日)の診療科目が知りたいとき。

●国家公務員採用Ⅲ種 試験

とき 9月5日(日)

申込期間 6月22日(火)～

29日(火)

受験資格 平成元年4月2

日～平成5年4月1日ま

でに生まれた人

試験地 神戸市・大阪市ほか

※申込用紙・受験案内は、5

月10日(月)から配布します。

詳しくは、お問い合わせ

ください。

問合先 人事院近畿事務所

〆06(4796)2191

西脇市多可郡医師会

●西脇多可休日急患 センター当直勤務

診察日 日曜日

診察時間 午前9時～午後5時

ところ 西脇病院救急外来室

問合先 西脇多可休日急患センタ

〆(23) 5380

5月の担当先生	
5月2日(日)	和田 良勝先生
5月9日(日)	伊藤 通男先生
5月16日(日)	戸田 忠一先生
5月23日(日)	近藤 行男先生
5月30日(日)	三木 信彦先生

※病状やけがの様子など電話で
あらかじめご連絡ください。

お知らせ



● いずみ会リーダー養成講座・受講生募集

みんなで楽しく栄養や健康について学び、地域の健康づくりの輪を広げてみませんか？

対象 家族や地域の健康づくり（食生活改善）に関心があり、実践意欲のある人（年齢性別は問いません）
講習 全15回（6月～12月の第2・4木曜日午前中）

ところ 加東健康福祉事務所
内容 食生活を中心に、栄養・運動・休養について楽しく学びます。

定員 40人（先着順）
参加費 無料
※テキスト代・調理実習の材料費は実費負担
申込み 5月28日（金）まで
問合せ先 健康福祉課 ☎（32）5151



● 小児慢性特定疾患医療受給者証更新交付申請手続き

現在、小児慢性特定疾患医療受給者証の交付を受け、8月1日以降も継続して交付を希望する人は、手続きが必要です。

対象者 8月1日時点で満20歳未満の人で、一定の医学的基準を満たす人
受付期間 5月6日（木）～6月30日（水）
問合せ先 加東健康福祉事務所 地域保健課 ☎（42）5111

● 日赤社資募集にご協力ください

日本赤十字社では、5月を「赤十字社員増強運動月間」として活動を行っています。多可町においても、この期間に、多可町赤十字奉仕団（多可町婦人会などの協力のもと各戸を訪問し、社資を募集しています）。社員の皆さんから抛出いただくこの社資により日本赤十字社は運営されています。募集の際に配る社資募集の案内などをご覧ください、赤十字社の理念、活動に賛同いただける人は、社資としての資金援助をお願いします。

※社資とは、日赤社の理念、活動に賛同いただける人にいただく資金です。

※社員とは、一般的に言う会員のようなものです。500円以上の社資を拠出いただいた人に社員となっていました。

問合せ先 健康福祉課 ☎（32）5151

工 事 名	場 所	請負金額(税込)	予定価格(税込)	落札率	請負業者
3月2日		単位:円	単位:円	単位:%	
多可町水道集中監視システム改良工事	町 内	53,550,000	57,991,500	92.34	中 町 電 業 (株)
中安田ほ場整備工事(1工区)及び奥水路整備工事	中 安 田	39,270,000	48,835,500	80.41	(株)古来造園土木
加美区西脇地内配水管布設替工事	西 脇	20,265,000	26,187,000	77.39	竹内ガス水道工事
学校園地上デジタル放送対応テレビ導入事業	町 内	2,543,100	3,297,000	77.13	藤 本 電 機 (株)
多可町文化会館排水路改修工事	中 村 町	3,528,000	4,651,500	75.85	吉 田 建 設 (株)
3月16日		単位:円	単位:円	単位:%	
町道梶屋新田線道路改良工事	梶 屋	10,815,000	14,164,500	76.35	(有)中町プロパン 藤本商店
中安田ほ場整備工事(2工区)	中 安 田	18,343,500	23,761,500	77.20	(株)古来造園土木

入札結果

町営住宅の入居者募集

申し込みは5月17日（月）午後5時まで

【特別賃貸町営住宅】

所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円

以下の世帯が対象

①中区中村町団地 1戸
入居者負担月額 57,400円～88,500円
(平成14年度建設 耐火4階建3LDK)

②八千代区野田第2団地 1戸
入居者負担月額 61,300円～115,700円
(平成13年度建設 木造2階建3LDK)

※特別賃貸町営住宅の入居者負担月額は世帯総所得額により決定し、敷金は家賃の3ヵ月分の負担となります。

※応募多数の場合、町営住宅入居者選考委員会で住宅困窮度の判定を行い、同程度の困窮度とみなされた場合には公開抽選となります。

※入居可能日は6月上旬の予定ですが、都合により前後することがあります。

※県営住宅「八千代下野間住宅」の空き家情報・受付方法については、住民課(住宅政策室)へお問い合わせください。

問合せ先 住民課(住宅政策室) ☎(32)4776

◎ 母子保健事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行 事 名	・ 月 日	・ 時 間	・ 対 象
母子健康手帳交付	・ 5月6日(木)	・ 8:45～11:30	持ち物:妊娠届出書・印章 ※妊娠健康診査費助成の手続きも 行います (町内に住所を有する妊婦が対象)
妊 婦 健 康 相 談	・ 5月19日(水)	・ 〃	
4 か 月 児 健 診	・ 5月14日(金)	・ 13:00～14:00受付	・ 平成21年1月生まれ
	・ 6月11日(金)	・ 〃	・ 平成22年2月生まれ
もぐもぐ離乳食教室	・ 5月20日(木)	・ 9:50～11:45	・ 7か月～11か月児(要予約)
9 か月児育児教室	・ 5月26日(水)	・ 9:45～11:45	・ 平成21年7月生まれ
1 歳 6 か月児健診	・ 5月11日(火)	・ 13:00～14:00受付	・ 平成20年10月1日～11月1日生まれ
2 歳 児 育 児 教 室	・ 5月13日(木)	・ 9:45～11:45	・ 平成20年3月9日～4月14日生まれ
3 歳 児 健 診	・ 6月21日(月)	・ 13:00～14:00受付	・ 平成19年3月21日～5月15日生まれ
乳幼児育児相談	・ 5月12日(水)	・ 9:30～11:30	・ 参加自由
	・ 6月9日(水)	・ 〃	・
こうのとりのセミナー (両 親 学 級)	・ 6月4日(金)	・ 19:00～21:00	・ 平成22年7月～10月出産予定 の夫婦(要予約)
※実施場所はすべてアスパル(健康福祉センター)です。			

◎ 健康づくり事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行 事 名	・ 月 日	・ 時 間	・ 場 所
一 般 健 康 相 談 (保健師・栄養士)	・ 5月13日(木)	・ 9:30～11:30	・ ア ス パ ル
※栄養士相談は要予約	・ 5月13日(木)	・ 〃	・ 加 美 プ ラ ザ
	・ 5月20日(木)	・ 〃	・ 八 千 代 地 域 局
	・ 5月20日(木)	・ 13:30～15:30	・ ア ス パ ル
あ す な る 教 室	・ 5月18日(火)	・ 〃	・ 交 流 会 館
	・ 5月21日(金)	・ 〃	・ モルゲンハイト八千代
こころの相談(要予約)	・ 5月26日(水)	・ 9:30～16:00	・ 八千代保健センター
オストメイトのつどい	・ 5月15日(土)	・ 13:30～15:00	・ ア ス パ ル
続けられる健康運動教室	・ 5月28日(金)	・ 13:30～15:30	・ ア ス パ ル
ヘルシークッキング(1期) ※要申込 内容:食事のバランスって?	・ 5月18日(金)	・ 10:00～13:30	・ ア ス パ ル
ポリオ予防接種 対象:平成21年7月1日～12月31日	・ 5月25日(火)	・ 13:20～14:30	・ ア ス パ ル
メンタルヘルス相談(要予約)	・ 5月28日(金)	・ 13:30～16:00	・ 西 脇 市 役 所
加東健康福祉事務所※要予約 ☎(42)5111			
アルコール問題相談	・ 6月9日(水)	・ 13:30～	・ 加東健康福祉事務所
こころのケア相談	・ 5月17日(月)	・ 13:30～	

◎身体障害者相談・知的障害者相談・精神障害者相談

問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

◆身体障害者・知的障害者相談
6月1日(火) 午後1時～4時
アスパル
小谷隆亮・西田武義・吉崎敏郎

◆身体障害者相談
6月4日(金) 午後1時30分～3時30分
ささゆりふれあいセンター
宮崎維二・植山八郎
6月9日(水) 午後1時30分～4時
加美プラザ
吉田忠雄・藤村正幸

◆知的障害者相談(要予約)
第3火曜日(祝日は除く)
午前9時～正午
アスパル
のぎく療育園相談員

◆精神障害者相談
5月7日(金)・19日(水) 午前9時～正午
厚生会館2階 ☎(30)0070
白ゆり会相談員

◎心配ごと相談

(民生委員が相談に応じます)

問合せ先 社会福祉協議会☎(32)3425

5月6日(木) 午前9時～正午
アスパル
矢田部美千子・宮崎博行
6月3日(木) 午前9時～正午
アスパル
藤浦弥宗次・寺澤 兎
5月11日(火) 午前9時～正午
加美プラザ
足立 晟・藤原幸子
5月19日(水) 午後1時30分～3時30分
ささゆりふれあいセンター
西浦 清・頃安義昭

◎合同相談

(町内3カ所で開催)

問合せ先 健康福祉課☎(32)5151
総務課 ☎(32)2382

5月10日(月) 午後1時～3時
ところ アスパル
人権擁護委員

藤井良夫
岸本小夜子
高橋雅子
藤浦弥宗次
小西京子
小谷隆亮

行政相談委員
民生委員
身体障害者相談員

ところ 加美プラザ
人権擁護委員

大江 保
吉田純子
藤村富子
上郡浩一
藤村正幸

行政相談委員
民生委員
身体障害者相談員

ところ 八千代公民館
人権擁護委員

森脇正昭
伊藤博和
門脇教蔵
門脇國明
宮崎維二

行政相談委員
民生委員
身体障害者相談員

※人権相談は、午前10時～正午までも開催しています。

◎消費生活・多重債務相談

問合せ先 生活安全課☎(32)4777

毎週金曜日(祝日は除く)
午前10時～正午、午後1時～4時
役場相談室(受付は生活安全課にて)
消費生活専門相談員 蛭田弥栄

◎多可ちょっ子悩み相談

問合せ先 多可町青少年育成センター☎(32)3423

毎週月～金曜日(祝日は除く)
午前9時～午後4時30分
相談内容「児童・生徒の悩みや子どもの教育に関する悩み全般」

5 May. 5 暮らしのカレンダー

※ 4月10日現在で確認できた行事などを掲載しています。



1日(土)	●児童館まつり AM9:00～那珂ふれあい館
2日(日)	●公民館親善ソフトボール大会(40歳以上) 予選
3日(月)	●少年野球親善大会(ささゆり旗杯) AM8:30～ガルテン八千代グラウンド
4日(火)	●少年野球親善大会(ささゆり旗杯) AM8:30～ガルテン八千代グラウンド
5日(水)	
6日(木)	
7日(金)	
8日(土)	●子ども教室～作って遊ぼう!～ AM9:00～エーデルささゆり芝生広場
9日(日)	●多可町婦人会・多可町消費者協会総会 PM1:00～加美プラザ ●公民館親善ソフトボール大会(女子・シニア)
10日(月)	●書き方教室 PM4:00～みなみ児童館
11日(火)	
12日(水)	●しゃべってあそぼう児童館 AM10:00～みなみ児童館
13日(木)	●献血 AM10:00～アスパル PM1:00～中町赤十字病院
14日(金)	●多可町文化連盟総会 PM7:30～ベルディーホール
15日(土)	●おもしろ理科教室 AM10:00～みなみ児童館 ●あそび広場「バンブーダンスで遊ぼう」 AM10:30～中児童館 ●書道教室 PM1:30～中児童館 ●ぞう教室 PM1:30～中児童館
16日(日)	

17日(月)	
18日(火)	
19日(水)	●多可町生涯大学開講式 AM10:00～ベルディーホール ●しゃべってあそぼう児童館 AM10:00～中児童館 ●第2回脚本セミナー PM7:00～ベルディーホール
20日(木)	●第3回演劇(基礎)セミナー PM6:30～中央公民館
21日(金)	●第4回演劇(基礎)セミナー PM6:30～中央公民館
22日(土)	●あそび広場「バンブーダンスで遊ぼう」 AM10:30～中児童館 ●書道教室 PM1:30～中児童館 ●工作教室 PM1:30～中児童館
23日(日)	●わくわく体験教室「ちまきとよもぎ餅を作ろう」 八千代公民館
24日(月)	●書き方教室 PM4:00～みなみ児童館
25日(火)	
26日(水)	●しゃべってあそぼう児童館 AM10:00～みなみ児童館 ●第3回脚本セミナー PM7:00～ベルディーホール
27日(木)	
28日(金)	
29日(土)	●おもしろ理科教室 AM10:00～八千代公民館
30日(日)	●公民館親善ソフトボール大会(40歳以上) 決勝 ●多可町消防団分団消防操法大会 [加美区] AM7:30～森林組合貯木場 [中 区] AM8:00～防災センター
31日(月)	●トライやるウィーク(6/4まで)

多可町 ちょっとした ニュース たかテレビ ダビングサービスをご利用ください

たかテレビでは、撮影・放映したビデオのダビングサービスを行っています。「アラ編集版」では、撮影時に生じたカメラぶれ映像などを取り除いた、ほぼノーカット版を見ることができます。料金は、1番組500円または30分ごとに500円です。メディアは、DVDが1枚100円、VHSテープが1本200円です。申し込みは、たかテレビ局で受け付けています。



問合せ先 たかテレビ局
☎(35)1001

たかテレビ番組表

たかテレビ番組表の確認・照会、文字放送または携帯QRコードでご覧ください。(番組更新は、月・火・木・土曜日の午後5時です)
問合せ先 たかテレビ
☎(35)1001



お知らせ

●町長「出前ふれあいトーク」

町長が町内各所を訪問し、住民の皆さんとの情報共有を図りながら意見交換をさせていただきます。

対象 既存の団体や5人以上のグループ(団体およびグループ単位を原則とします)

※希望日の30日前までに申込書を提出してください。

※公務の都合上、支障がある場合は、別途日程調整させていただきます。

※町からは、町長および関係部署の課長が出席します。

問合せ先 地域振興課
☎(32)4779

みんなの善意

(3月1日～31日)

◆町への寄付◆

【中区】 眞鍋 淳郎さん(奥中)

【加美区】

匿名

【八千代区】

マイスター工房八千代スタッフ一同

おめでた

3月1日～31日届出(敬称略)

集落 本人 保護者

【中区】

茂利 浦川 佳穂

奥中 眞鍋 莉亜

森本 田虎太郎

安坂 新開 旭

岸上 遠藤 由奈

中村 北藤 徳久

【中区】 石塚 太一 博昭

【加美区】 奥豊部 山尾 崇太

寺内 道本 新菜

【八千代区】 下村 檜本 陽平

下村 前田 柊

中三原 藤田 愛美

仕出原 笹倉 結衣

下野間 山崎 陽葵

洋明

熊野部 遠藤 是

市原 足立 久雄

観音寺 永井 つる

岩座神 神崎 正男

的場 岡田 治雄

的場 岡田 治雄

寺内 吉川 あい

三谷 宇高 郁夫

門村 杉原 正勝

下野間 宮内 きよ

94 貞幸

【中区】 安坂 松本 初太郎

奥中 山中 正巳

門前 伊藤 繁一

中村 藤井 繁一

高岸 野井 宏一

牧野 柏原 正美

高岸 秋田 喜克

65 賢二

熊野部 遠藤 是

市原 足立 久雄

観音寺 永井 つる

岩座神 神崎 正男

的場 岡田 治雄

的場 岡田 治雄

寺内 吉川 あい

三谷 宇高 郁夫

門村 杉原 正勝

下野間 宮内 きよ

94 貞幸

広告

住宅・土地の事 はお気軽にご相談下さい!

(社)全国宅地建物取引業保証協会会員
(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員
宅地建物取引業者免許番号/兵庫県知事(1)350360

まちづくりを考える



有限会社 藤通不動産

～播磨の田舎くらし友の会(主催)～

TEL.0795-32-4700

多可町中区安坂364-1(安坂公民館となり)

デイサービスセンター パワーリハビリ倶楽部



リハビリ・マッサージのことならおまかせください。
(介護保険適応)

多可郡多可町中区鍛冶屋846-2

☎0795-30-2708

広告

ベビーフォトキャンペーン 開催中です!

撮影料金 ¥3,800(税込¥3,990)
別途プリント料

6月23日 まで

詳しい内容はお気軽にお問い合わせください。
☎35-1516



写真スタジオ Sanda TOTAL PHOTO LIFE
加美区寺内117

町内の人・グループを紹介

キラリ☆輝く

多可人 51

循環型社会を目指して…
菜の花でエコを実現。

多可町菜の花

エコプロジェクト



◀ なたねの菜っちゃん

- ① 一面の菜の花に包まれる訪問者(第1回菜の花まつり)
- ② 菜種油をトラクターに注入
- ③ 地域住民で支える菜の花イベント(第2回菜の花まつり)
- ④⑤ 菜の花に親しむ地元子どもたち

多可町菜の花エコプロジェクトは、多可町バイオマスタウン構想の一環として、箸荷、杉原、奥豊部、観音寺の4集落の生産者の皆さんにより平成19年に結成されました。

同プロジェクトでは、4集落内の遊休農地や耕作放棄田を活用し、約3・5畝の田畑で菜の花の栽培に取り組んでいます。

昨年10月には、約4トンの菜種を収穫し、そのうちの2・6トンを使って100%地元産の菜種油「なたねの菜っちゃん」を生産しました。一方、バイオディーゼル燃料(BDF)の普及にも力を注ぎ、昨年11月には、約0・4トンの菜種から約100リットルのBDFを搾油し、菜種油を燃料にしたトラクターの運転実験を行いました。

同プロジェクトの永井良昌代表は「耕作放棄田を増やさないためにも、この取り組みを全町に広めていきたい。BDFについては、まだまだ課題はあるが、使用拡大に努めながら解消していきたい」と熱い思いを語ります。また、同プロジェクトでは、毎年「菜の花まつり」を開催しており、4月11日には「第2回菜の花まつり」が盛大に行われました。

この日は、あいにくの天候のため、急きよ箸荷公会堂での開催となりましたが、同プロジェクトのメンバーをはじめ地元集落の子どもたちや住民の皆さんが菜の花を眺めながら楽しい時間を過ごしました。

編集後記

新年度を迎え、はや1カ月が経ちました。わが広報担当の部署も総務課へと移り、新たなスタートとなりました。

この時期は、どこの職場においても周辺の環境が大きく変わる季節ですが、そんな中、わたしが広報担当となつて以来、日ごろからお世話になったある市の広報担当の方も違う部署へと異動されました。その方には、広報紙づくりや情報発信などについて、さまざまなヒントをいただきました。今はちよつぱり寂しいですが、大切なアドバイスを参考にしながら、これからも広報活動に取り組みでいきたいです。

さて、町では情報発信の強化を図るため、住民の皆さんとのパイプ役を努める「まちの官房長官」が新設されました。先月20日には多可町初の第1回定例記者会見が行われ、多可町の魅力発信に努めました。もちろん、わたしは協役の中の協役ですが、情報発信の大切な機会にふれることができ、とても勉強になりました。これからも、皆さんの笑顔と元気が届くよう、広報紙づくり・情報発信に努めていきたいです。

㊥



①



③



④



⑤



②

編集・発行 多可町役場

☎ 0795(32)2380 FAX 0795(32)2349

〒679-1192

兵庫県多可郡多可町中区中村町123番